

学校プール 施設整備の方向性について

令和2年8月

嘉麻市教育委員会

1. 学校プールの現状

学校名称	建築年度	経過年数 (令和元年度末)	令和元年度 プール使用状況	備考
上山田小	H2.3	30年	中止	R1～
下山田小	H10.12	22年	使用	H29塗装改修
稲築西小	S58.2	37年	中止	H29～
稲築東小	S53.3	42年	中止	H29～
碓井小	H12.2	20年	使用	R1プール本体亀裂簡易補修
嘉穂小	H26.3	6年	使用	
山田中	H15.5	17年	使用	H28塗装改修
稲築中	S60.5	35年	使用	
稲築東中	S61.3	34年	中止	R1～
碓井中	S44.3	51年	中止	R1～
嘉穂中	S61.2	34年	使用	H21塗装改修

※熊ヶ畑小と牛隈小は学校プール未設置校

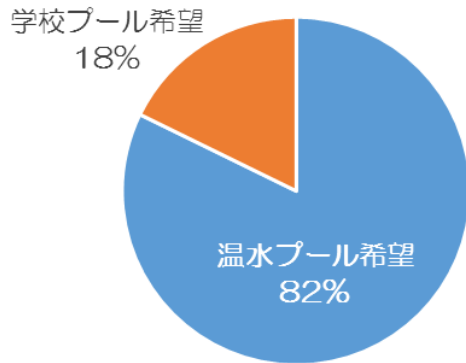
R元年度使用施設	使用学校数	使用学校
サルビアパーク	3校	熊ヶ畑小、上山田小、牛隈小
温水プールスイミングプラザなつき	3校	稲築西小、稲築東小、稲築東中

※碓井中は碓井小プールを使用

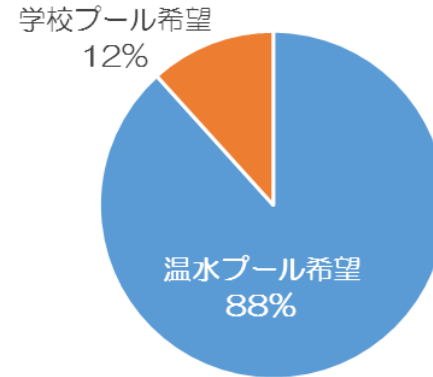
2. 温水プール利用後の児童・生徒アンケート結果

質問：来年も温水プールで水泳授業もしたいですか？

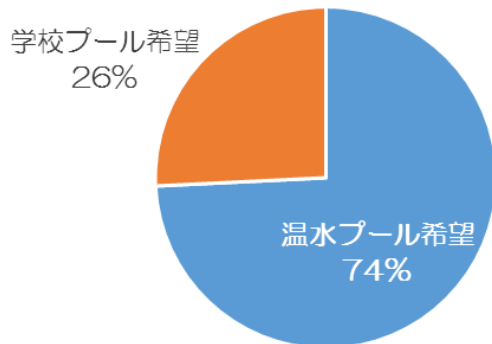
上山田小児童（2年・5年 全62人）



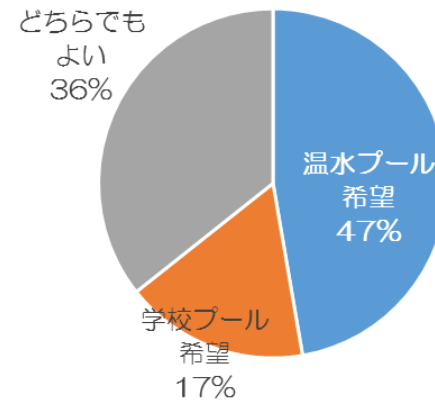
稲築西小児童（2年・5年 全154人）



稲築東小児童（2年・5年 全97人）



稲築東中生徒（全学年127人）



2. 温水プール利用後の児童・生徒アンケート結果

児童・生徒の感想（抜粋）

良かった点	気になった点・悪かった点
<ul style="list-style-type: none">・雨でも使える・浮遊物がなくて、水がきれい・屋内なので寒くない・日焼けや熱中症の心配がない	<ul style="list-style-type: none">・外で泳ぎたい・泳ぐ時間、回数が少ない・帰りの服が濡れていや・プールが深い・バスで送迎のため慌てた・往復に時間がかかる・往復時の安全面

教職員の感想（抜粋）

良かった点	解決すべき課題
<ul style="list-style-type: none">・天候に左右されず授業可能・水質管理の必要がない・室内のため体調不良者が少ない・10月以降も水泳授業が可能・熱中症などの心配がない	<ul style="list-style-type: none">・一般利用者と合同だと指導が難しい・プールの深さ・移動に時間がかかる・水泳授業の時間、回数が少ない・水泳授業が分散して効果が減少・施設利用が可能な曜日が少ない・見守りの教員の配置が必要・低学年プールが狭い

3. 温水プール利用の課題への解決策

解決すべき課題	解決策
<ul style="list-style-type: none">移動に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none">スクールバスを最大限活用し、移動時間の短縮を図る
<ul style="list-style-type: none">水泳授業の時間、回数が少ない水泳授業が分散して効果が減少見守りの教員の配置が必要	<ul style="list-style-type: none">少ない水泳授業回数で最大限の教育効果（泳力向上）を発揮するため、水泳指導員を配置する
<ul style="list-style-type: none">一般利用者と合同だと指導が難しい施設利用が可能な曜日が少ない	<ul style="list-style-type: none">休館日以外に学校専用利用時間帯の設定について検討する（施設利用者への説明、理解が必要）
<ul style="list-style-type: none">プールの深さ低学年プールが狭い	<ul style="list-style-type: none">プールの広さについては対応不可能であるが、深さについては、深さ調整フロア等による対応を検討する（収納場所の課題等）

4. 維持管理費・施設整備費の検討

維持管理費の比較（10年間）

学校プールを設置する場合の維持管理費	温水プール使用に係る費用 (全学校が使用した場合で試算)
小学校3校、中学校2校、義務教育学校3校 <ul style="list-style-type: none">小学校維持管理費：約1,000千円/年・校中学校維持管理費：約600千円/年・校義務教育学校維持管理費：約1,500千円/年・校 合計：約87,000千円	サルビアパーク9校、スイミングプラザなつき4校 <ul style="list-style-type: none">施設使用料：約47,800千円送迎費：約11,750千円水泳指導員：約22,000千円 合計：約81,550千円 (差額：△5,450千円)

学校プール施設整備費（改修費）の試算

学校プールを設置する場合の整備費

義務教育学校3校

- 近年の高温化や大気汚染対策を考慮し、屋根付プールを検討
- プール建設費：約3億円/校

合計：約900,000千円

学校プールの改修

- ろ過器更新や循環配管の更新
- プール本体及びプールサイド等の塗装改修 等

改修費：劣化状況に応じて対応

5. 学校プール施設整備の方向性

- 当面の間は学校の水泳授業は、サルビアパーク及び温水プールスイミングプラザなつきを活用していくこととする。

⇒今後、学校プールに大規模な改修の必要が生じた場合には、当該学校プールの改修は行わず、サルビアパーク又は温水プールスイミングプラザなつきで水泳授業を行うこととする。

- 小中一体型校（義務教育学校）の施設整備に合わせて、学校プールの整備は行わない。